

奔西走



新学校調理場から福浜中学校まで
(おかやま全県統合型GISより)



できたてが食べられない！巨大給食調理場

説明せずに計画推進

岡山市は岡山学校給食センターを、現在の中区赤田から中区海吉に2025年9月開始予定で建て替えます。調理数を2500食から7500食に増やし、配

送先を現在の竜操、東山、操山、岡輝、上南の5中学校から、新たに高島、富山、操南、旭東、西大寺、福浜、福南の7中学校を加えると決定しました。6月23日の子ども・文教委員会での東市議の質問で明らかになりました。目的は給食へのコスト削減です。

7校で自校調理の給食がなくなる大問題ですが、市は明確な発表を行わない上

岡山空襲を忘れない 平和のとりくみ各地で

6月29日は岡山空襲の日。表町商店街を「平和七夕まつり」が彩ります。ロシアの侵略戦争に抗して、黄色と青色の折り

鶴もあります。戦争の惨禍を忘れず、現実の平和を希求する取り組みです。

に、保護者などへの説明の具体化もしていません。

はるばる10キロも配送

新たに配送する予定の福浜中学校は、9キロ近く給食を運んでくることとなります。福南中学校に至っては10キロを超えます。市は2時間以内に食べればよい、安全安心は担保されると言いますが、できたての給食が食べられなくなることへの配慮はありません。



平和七夕まつり↑

← 焼夷弾の模型



ひとこと

6月市議会で、コロナ対策を質問しました。市は無料検査再開を県に求める気すらありません。第6波以降で亡くなった方は市内で52人。第5波までの合計は45人です。感染の落ち着きは介護など関係者の献身的な努力に支えられた数であり軽視すべきでない指摘しました。

子どもの医療費無料化拡大も求めました。来年度予算編成時にどうするか示されます。(東つよし)

岡山駅地下では、平和推進岡山市民協議会が「6・29岡山市民平和祭」を開き、遺品や紙芝居など展示しました。焼夷弾の実物大で同じ重さの模型がありました。これが直撃して亡くなった方もたくさんいます。40年の歴史ある運動で、駅西に市立の空襲展示室を作る力になりました。